

アナゴの密は、福を呼ぶ！？ 水族館ならではの節分イベント開催！

アナゴの恵方巻水槽

【2022年1月11日(火)～2月6日(日)】

株式会社横浜八景島で運営する、海と人、水と人との、新しい「つながり」をうみだす水族館『仙台うみの杜水族館』と、「海・島・生きもの」のテーマパーク『横浜・八景島シーパラダイス』では、2022年1月11日(火)～2月6日(日)の期間、節分にちなんだ「アナゴの恵方巻水槽」を展示いたします。

節分はその年の恵方を向いて無言で食べると縁起が良いとされる恵方巻。アナゴは恵方巻の代表的な具のひとつとして知られています。

アナゴは狭い場所を好み穴などに潜り込む習性があるため、恵方巻を模した筒を水槽内に設置し、アナゴが筒に入ることにより、アナゴの顔や尾びれが穴から出て、まるで本物の具に見える仕組みです。

『仙台うみの杜水族館』と『横浜・八景島シーパラダイス』、それぞれが工夫を施した「アナゴの恵方巻水槽」をご覧ください。



仙台うみの杜水族館（昨年度の展示写真）

マアナゴ 学名：*Conger myriaster* 英名：Common Japanese conger

日本各地の沿岸の砂泥底に生息。

全長は40cm～90cm。身体は褐色で、側線上に白い点線が並ぶ模様がある。狭い場所を好み、穴などにもぐり込む習性があるため、「穴子」と呼ばれる。

食用魚としても親しまれ、かご漁やアナゴ筒などで漁獲される。

■「アナゴの恵方巻水槽」同時開催！

「アナゴの恵方巻水槽」は、2020年に『仙台うみの杜水族館』で初めて設置し、公式Twitterでの投稿が1.5万リツイート、2.8万いいねと大きな反響がありました。その反響を受け、翌年2021年には恵方巻型の筒の作り方を『横浜・八景島シーパラダイス』に伝授し、それぞれの水族館で展示を行いました。

『仙台うみの杜水族館』と『横浜・八景島シーパラダイス』、それぞれが工夫を施した「アナゴの恵方巻水槽」をご覧ください。



仙台うみの杜水族館（昨年度の展示写真）



横浜・八景島シーパラダイス

期 間	: 1月11日（火）～2月6日（日）
場 所	: ◆ <u>仙台うみの杜水族館</u> 1階 日本のうみ 「内湾 恵みのうみ」マアナゴ展示水槽 ◆ <u>横浜・八景島シーパラダイス</u> アクアミュージアム3階 LABO6

■「アナゴの恵方巻」ぬいぐるみ販売！

アナゴの恵方巻をイメージしたぬいぐるみをそれぞれの水族館にて販売いたします。アナゴの特徴を捉え、細部まで忠実に再現しております。アナゴのかわいらしさと、素材の気持ちよさでリラックスできること間違いなしです。

アナゴは恵方巻から取り外し可能で、入れてもよし、抜いてもよし、さまざまな楽しみ方ができるふわふわのぬいぐるみです。



料 金	: 3,300円 ※なくなり次第終了となります。
場 所	: ◆ <u>仙台うみの杜水族館</u> 1階 umimori shop ◆ <u>横浜・八景島シーパラダイス</u> フレンディア、ジンベエショップ

■アナゴの恵方巻！？限定フードメニュー

『仙台うみの杜水族館』では、「アナゴの恵方巻水槽」をイメージしたフードメニューが初登場いたします。筒に入ったアナゴを見事に表現した「恵方巻みたいなジャンボカレードッグ」を、平日のみ数量限定で販売いたします。アナゴはソーセージ、恵方巻なのにパン、という衝撃の一品です。北北西を向いて、願い事を思い浮かべながら食べれば、願いが叶うかも！？



恵方巻みたいなジャンボカレードッグ

期	間	:	1月11日(火)～2月4日(金)
			※平日のみ、数量限定となります。
料	金	:	880円
場	所	:	1階 フードコート